

## 平成26・27年度 全校研究主題

### 「個性や能力を生かし、着実な成長を後押しできる授業づくり」

#### I 主題設定の理由

##### 1 平成26年度学校経営計画より

26年度の本校の学校経営計画のテーマは「信頼・尊重・育ち合い」である。そのためには、授業を改善し、一人一人の個性を信頼・尊重し、着実な成長を後押しできる授業を追求する必要がある。具体的には「授業は幼児児童生徒と教師が互いの力を出し合い、育ち合う場面である」ということを再確認しながら、日々の授業改善を進めていかなくてはならない。授業改善のためには、教師には幼児児童生徒が持つ良さや個々の課題分析に加え、彼らの将来の生活を展望しながら一人一人及び学習集団にとって今最も学ぶ価値の高い内容を題材として選び、最適な学習環境を用意しながら活動を組み立てる努力が求められる。

##### 2 平成25年度研究から

「ありがとうあふれる学校」を目指し、キャリア教育全体計画を作成し、自己有用感の形成、向上を目指し授業を行った。その結果、将来を見通し集団を意識しながら個に応じた支援（環境整備や教材・活動の設定、場の設定、タイミング、時間確保、評価の仕方など）を行うことの重要性和、授業力の向上が必要であることが確認された。また、それぞれの学部で授業を見合い、意見を交換し合えたことが有効であり、今後も授業についての意見交換が必要であると提案された。

##### 3 校内研究ニーズ調査より

校内アンケートの結果、授業実践、授業に生かされる研究内容を希望する声が多かった。さらに授業について課題意識を持ち、時間をとって授業について考えたいという希望が多かった。

以上のことより、「個性や能力を生かし、着実な成長を後押しできる授業づくり」

を主題とし、研究を行っていくこととした。